

新大学病院建設 本格始動!!



▲平成27年10月28日現在の完成予想図(変更される場合があります)

2019年
新大学病院
開院

今月、西新宿の大学病院敷地内で新病院建設工事が、本格的にスタートしました!2020年東京オリンピック前の2019年に完成、開院を目指し、地上20階・地下2階建ての新病院に生まれ変わります。

▼内観イメージ図(変更される場合があります)



エントランスホール

ホスピタルストリート

スタッフステーション

100周年かわら版



2016
(平成28年)

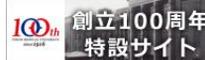
号外

発行:東京医科大学創立
100周年事業広報委員会

事務局:法人 総務部 広報・
社会連携推進課

☎ 03-3351-6141(内線298)

✉ d-koho@tokyo-med.ac.jp



<http://www.tokyo-med.ac.jp/100years/>

新大学病院新築工事 起工式 写真ギャラリー

4月27日 大学病院敷地内で新大学病院新築工事 起工式が行われました!





新病院建設工事スケジュール公開!



「NHP物語」～新・東医を創る男たち～

4月27日に無事、起工式を迎えた新大学病院新築工事。これは創立100周年記念事業の中核となる、東医にとっても重要な事業ですが、新宿副都心に大学病院を建てるこのプロジェクトは、設計・施工を請け負う大林組にとっても一大プロジェクト。「いい病院をつくらう!」と熱い想いで取り組んでくれています。そんな新大学病院建設を支えている「新・東医を創る男たち」を紹介します。

西新宿キャンパス整備室

NHP - ニューホスピタルプロジェクト - ついに花開く。

NHP、正式には「新病院建設会議・新診療体制委員会」といい、平成22年の年明けに産声を上げた「NHP幹事会」。その事務局となっているのが、「西新宿キャンパス整備室」である。

創立100周年の創立記念日である4月13日、新病院建設工事の建築確認申請書が彼らの手によって、無事日本建築センターに提出された。



新病院建設の申請をする藤澤参事

大学病院開院準備室

みんなで創ろう、いい病院。

自分がコーナーのタイトルにあるような「東医を創る男」という実感はまだありませんが、多くの知恵とアイデアを結集させ、長い時間と多くの手間をかけ、検討に検討を重ねてつくられる、そんな新病院の立ち上げに関わる機会をいただけたことに感謝しています。

家を建てる時のように、新しい部屋に引っ越すときのように、どんな内装にしよう、どんな家具を置こう、と新しいインテリアを見てまわる時のワクワクするようなそんな気持ちをみなさんに持ってもらえるよう、お手伝いをしていきたいと思っています。



開院準備室 山岸参事

株式会社大林組

「気持ちのこもった設計・建設」が私の大方針です。」

「大規模な建設では設計、施工、利用者の三者が一体となることが大事。使う人が、新病院建設に具体的に参加することで“気持ち”が入り、“私の病院”となる。だから今年10月頃に工事現場内に“モデルルーム”を設置し、図面だけではわからない“使い勝手”を実際に使う人に使ってもらって、建設に反映したい。」と甲賀所長。

自分が担当する現場では、このやり方が普通だという甲賀所長の笑顔が、頼もしく見えた。モデルルームの見学が、待ち遠しい。



東京医科大学 西新宿工事事務所 甲賀所長

この企画も甲賀所長のおかげで実現しました!

新大学病院建設現場の青梅街道沿いの仮囲で、新宿とともにもある「東京医科大学」をPR。

4月23日より「これからの新宿のために今選ぼう」というキャッチフレーズのもと、地球温暖化対策に向けた提言とともに、西新宿の変化変遷をたどる写真も添えられています。また、西新宿駅出口すぐ右の仮囲には、愛育園の園児たちが描いた絵も掲出されています。



株式会社大林組 時をつくる ところで働く

